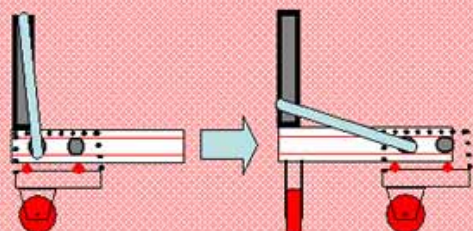


狭路・段差用小型運搬車の設計

目的

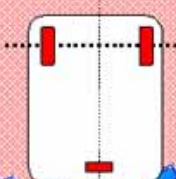
狭路・段差に対応する小型台車の設計
作業効率の改善・適用範囲の拡大

ポイント① 半径零（その場）旋回!!



ローラーで荷台を支えているキャスターが前方に移動、後部旋回用キャスターが接地する

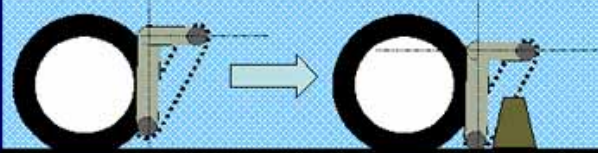
底面図



ポイント②

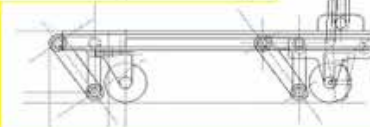
大きな段差を走破可能!!

車輪前方に可動式キャタピラを装備



全長 740mm
全幅 480mm
最大積載量 120kg
想定段差幅 最大140mm
旋回必要道幅 750mm(車体全長)

設計仕様



主な機能と特性

キャタピラにより大きな段差でも走破可能
三輪式への可変によりその場での旋回が可能
通常は従来型の台車と同じように使用可

金沢工業大学
2004年度 工学設計II

プロジェクト名: 狭路・段差用小型運搬車
クラス番号: EA-54
チーム番号: 6
チーム名: マガネズ
チームメンバー: 中嶋 葵村 荻谷 山根
担当教員名: 三上 明義